

令和5年度

開拓精神

No.2



明日から5連休

4月に新入生121名を迎え、スタートした令和5年度も1ヶ月が経ちました。一人一人が新たな気持ちで始まった4月ですが、行事が多かったこともあり、そろそろ疲れが出る頃だと思います。連休中も、6月の中体連の大会に向けて部活動等が予定されているとは思いますが、連休明け8日(月)からまた元気に登校できるよう、心身共に休養をしっかりととりましょう。

保護者の皆さまへのお願い

先日はお忙しい中、参観日、PTA総会、学年・学級PTAにご参加いただきありがとうございました。また、保護者の皆さまにおかれましては、日頃より生徒の安心・安全を守るためにご配慮いただき、心から感謝申し上げます。引き続き明日からの連休に向け、以下の点につきまして特にご注意いただきますようお願いいたします。

1 新型コロナウイルス感染症対策について

5月8日に5類感染症へ移行する予定ではありますが、感染者数が増加傾向であることから第9波が懸念されております。感染症対策に対する考え方もだいぶ変わってきましたが、適切な換気の確保や手洗い等の手指衛生や咳エチケットの励行は、感染状況が落ち着いている平時においてもやはり必要であると言われております。連休中には外出する機会も増えると思いますが、感染症対策も引き続きご協力下さい。

2 熱中症対策について

特に連休前半は天気も良く、気温も上昇する見込みです。一方で体がまだ暑さに慣れていないこの時期は、熱中症の危険性も意外に高く心配されます。部活動等の際には、お茶等の水分を持たせていただき水分の補給をしっかりと行うようお子さんにご指導下さい。また、もし活動中に具合が悪くなった場合には、無理をせず顧問等にすぐに申し出るようにして下さい。

3 自転車運転について

4月1日より道路交通法が一部改正され、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。これまでも、生徒が自転車を運転するときはヘルメットを必ず着用するようお願いしておりますが、引き続きヘルメット着用の徹底にご協力下さい。また、交差点での確実な一時停止を含め、交通ルールを守り、二人乗り等の危険運転は絶対に行わないようご家庭で再度ご確認ください。

4 SNS等によるネットトラブルについて

学校でも4月に情報モラル教室を開催し、注意喚起をしたところですが、連休中はSNS、オンラインゲームによるトラブルが多発する傾向にあります。ご家庭でスマホ等各種機器の使い方を話し合い、インターネットの利用に際しては、個人情報(写真・動画を含む)を流したり、悪口や人を傷つける内容を書き込んだりしないよう、改めてルール・マナーの確認をお願いします。

5 その他

連休中に事故等の緊急の連絡がある場合には、市役所の休日窓口(72-2101)へ連絡をお願いします。

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー(SSW)、スクールカウンセラー(SC)への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」(市役所6階こども課内)へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。(Tel: 72-2101内線615)

茅野市立長峰中学校
担当 藤澤 幹彦(教頭)
住所 〒391-0013
茅野市宮川11288
電話 72-4108 FAX 72-4109

『令和5年度 長峰中学校—教育活動の全体構想(グラントデザイン)』

【茅野市教育方針】

21世紀を切り開く心豊かでたくましく、やさしい、夢のある、ひと育ちの茅野市教育の実現

【長峰中学校園の目標】

つながる かかわる 切り拓く 児童・生徒

★将来の「夢」や「志」を持つ子ども ★自立・自律した子ども ★自分を大切にする子ども(自己肯定感・自尊感情・自己有用感)

【幼保小中連携の基盤を支える21世紀型学力】
◇自立(生活する力)
◇協働(かかわる力)
◇創造(学びの力)

＜学校教育目標＞ 開拓精神
「開拓精神」は本校開校以来の学校教育目標である。本校生徒や地域の特質を踏まえ、「自分を伸ばし、仲間や地域とともに伸びる長峰中学校」の礎となる考えと定義し、教育活動を展開する。

◇探究的な学びを中心に据えた「学力向上」
◇いじめのない「楽しい学校生活」
◇規則正しい生活による「基本的な生活習慣の確立」

目指す子ども像

『気づき』『考え』『実行』する子ども

【重点】①学力向上 ②主体性・表現力の伸長 ③豊かな心の育成

質の高い授業づくりに向けた取組

- ①基礎的な学習内容の定着と自己表現力の育成
◇生徒自らが考え、表現しながら楽しんで学力や体力を向上できるような授業の展開
◇ついた力を振り返る場面の確保
- ②教科指導の効果を高めるICTの活用
- ③長峰中学校区三校による研修を通しての学び合い、高め合い、一貫した学習指導の確立

実行する力

認め合い、支え合う集団づくり
～学級・学年・部活動を通して～

- ①生徒同士のコミュニケーションの量的・質的向上
- ②生徒の実態把握の方法を具体化(「Q-U」や「いじめに関するアセスメント」と「人権意識の向上」)に繋がる具体的な活動実践
- ③特別な支援を必要とする生徒・不登校不適応傾向の生徒への適切な支援の充実および校内システム作り

【学力向上】

- ①個に応じた学習環境の整備と学習習慣の形成
◇教室、授業のユニバーサルデザイン化の推進
- ②ドリル・家庭学習の充実による補充・補完指導の推進→作業からの脱却
- ③学力調査分析による授業改善

継続

気づく力

生徒も職員も
学んでよかったと
思える長峰中学校
【合言葉】プラスワン
「+1」

考える力

挨拶や清掃、服装や時刻厳守など日常生活の向上～師弟同行～

- ①「挨拶・清掃・奉仕活動」の三本柱の充実。生徒会活動を中心に据えて継続的に取り組み、明るい雰囲気になった学校づくり。
- ②規範意識の高揚・基本的生活習慣形成への足並みを揃えた指導・支援。活動を誇れる生徒会活動の充実。

業務改善・質の高い授業・子ども、保護者に寄り添った支援

- ・会議の効率化・教務会等、諸会合のライドへの位置づけ
- ・定時退勤日の確実な実施と業務改善委員会の充実

地域の資源を最大限に活かした

茅野市型コミュニティスクールの運用

- ①「職場体験」・「地域奉仕活動」・「三校清掃」等の体験・奉仕活動の充実と交流を通じた「学び」の深化
- ②地域講師の発掘と、その専門性、生き方に学ぶ機会の充実

小中一貫教育の充実(「地域の学校」づくり)

読書教育	縄文・市民科	心の教育	健康・スポーツ教育	交流(英語)教育	ICT教育
心を耕し、言語活動を豊かにし、表現力を高める ◇調べ学習 ◇読み聞かせ	縄文人の文化、精神性に学び、ふるさとを愛する心を育てる ◇縄文文化の学習 ◇市民性の涵養	自尊感情を高め、自己を尊重し、共生しようとする心を育む ◇人権教育の充実 ◇道徳の充実	食と健康および体力向上の視点から、自己を管理し高める態度を育成する ◇食育の充実 ◇強歩大会	学区内の交流や高崎市、ログモント市などの交流から国際感覚を豊かにする ◇幼保小中高連携 ◇姉妹校交流	ICTの効果的な活用により「主体的・対話的で深い学び」を実現する ◇GIGAスクール構想 ◇情報モラル

「コミュニティスクール」の機能化と充実

◎学習支援 ◎体力向上支援 ◎地域とのつながり支援
教師の自己評価 生徒の授業評価 関係者評価等による「全体構想」の不断の見直しと改善